

四中全会における〈法治〉と 日中関係をめぐる諸相

総合司会 鈴木 規夫 (愛知大学国際コミュニケーション学部教授)

開会挨拶・趣旨説明 9:30~9:45

高橋 五郎 (愛知大学国際中国学研究センター所長・同現代中国学部教授)

基調報告 9:45~11:40

◆基調報告Ⅰ 「徳導」、「礼斉」、「法治」——儒家社会治理思想研究
(「徳導」、「礼斉」、「法治」——儒家社会統治思想研究)
張 踐 (中国人民大学教授、中国実学研究会会長)

◆基調報告Ⅱ 習近平政権の国家論理と民族政策の変遷
加々美 光行 (愛知大学名誉教授)

政治セッション 11:45~14:15

※12:25~13:25は休憩とします

◆報告Ⅰ 論法治与徳治相结合的中国特色
(「法治」と「徳治」の結合における中国の特色について)
単 純 (中国政法大学教授)

◆報告Ⅱ 習近平指導部の党治と憲政の矛盾性
—『四つの全面』国家統治戦略の課題—
川村 範行 (名古屋外国語大学外国語学部特任教授)

コメント 鈴木 規夫 (愛知大学国際コミュニケーション学部教授)

環境・経済セッション 14:20~15:50

◆報告Ⅰ 儒教的復興と経済発展 (儒教の復興と経済発展)
周 建波 (北京大学経済学院教授)

◆報告Ⅱ 環境対策のための社会経済基盤
中国、日本、日中関係を目指して
大澤 正治 (愛知大学経済学部教授)

コメント 李 春利 (愛知大学経済学部教授)

文化・歴史セッション 15:55~16:40

◆報告 中国の法家思想における法治とは何か
—マキャベリの『君主論』と『韓非子』との比較
牛 革平 (愛知大学国際中国学研究センター研究員)

コメント 周 星 (愛知大学国際コミュニケーション学部教授)

総合討論 16:50~17:50

司会 高橋 五郎 (愛知大学国際中国学研究センター所長・同現代中国学部教授)

閉会挨拶 18:00~

鈴木 規夫 (愛知大学国際コミュニケーション学部教授)

2015年 **2月14日**(土) 9:30~18:30

愛知大学名古屋校舎 厚生棟3階 W31・W32会議室

聴講無料 | 申込必要 | 日本語通訳有 通訳 牛 革平 (ICCS研究員)・申 雪梅 (中部圏経済研究所)・宋 曉凱 (ICCS研究員)

お申込み/お問い合わせ

愛知大学国際中国学研究センター(ICCS)事務室

〒453-8777 愛知県名古屋市中村区平池町4-60-6 TEL:052-564-6120 FAX:052-564-6220

E-MAIL : iccs-sympo@ml.aichi-u.ac.jp URL : http://iccs.aichi-u.ac.jp

※申込方法:氏名(フリガナ)、所属、電話、emailアドレスをご記入の上、EメールまたはFAXでお申込みください(書式任意)。